

令和 7 年 1 2 月 1 2 日

生涯学習課	
担当者	西野、畦田
内線	4 9 8 4
直通電話	0 8 6 - 2 2 6 - 7 5 9 7

お 知 ら せ

第 7 8 回優良公民館表彰の受賞が決まりました！

岡山県内から次のとおり表彰されますので、お知らせします。

この賞は、毎年度、事業内容・方法等に工夫をこらした活動を行い、その活動成果を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献している公民館に対して文部科学大臣が表彰しているものです。

記

1 県内の被表彰公民館

公民館名	主な取組の概要
表彰館 つやましひろのこうみんかん 津山市広野公民館	○ 津山市広野公民館では、農村歌舞伎及び伝統文化を子どもたちにも継承していくという課題に対して、広野小学校と協力して、既存の公民館講座を核とした「広野子ども歌舞伎教室」を実施し、伝統文化の継承を進める取組を行っている。 ○ 「広野子ども歌舞伎教室」では、地域芸能を学ぶことをとおして、地域の歴史・文化活動を知り、郷土愛を高めている。また、舞台道具の作製をとおして、世代間の交流も行われ、子どもを中心にした地域づくりにつながっている。さらに、津山文化振興財団等や隣町である奈義町の歌舞伎の指導者から演技指導を受ける等、様々な機関や団体と連携・協働を進めている。
表彰館 さとしょうちょうちゅうおうこうみんかん 里庄町中央公民館	○ 里庄町中央公民館では、ろう者が参加できる体験講座がないという課題に対して、公民館で自主講座を行っている団体とろう者の講座を結びつけ、住民福祉の向上と生涯学習の推進の取組を行っている。 ○ 「認知症カフェ」では、認知症サポーターの研修の受講生が中心となって公民館でカフェを運営することで、公民館活動に参加している地域住民の発表の場や活動の場となり、カフェを訪れる高齢者との交流の場にもなっている。また、交流をとおして、認知症によって起きる困りごととも地域でやさしく見守り、解決しようという土壌が育っている。
優秀館 にしあわくらそん かいかん 西栗倉村あわくら会館	○ 西栗倉村あわくら会館では、村民のつながりの希薄化と多様な機会の創出という課題に対して、スタッフが「ジェネレーター」として企画をサポートする取組を行っている。 ○ 「やってみん掲示板」では、掲示板内で交流しながらイベントや活動が実現していくことで、村民同士が共通の趣味や興味でつながり、村民の「生きるを楽しむ」活動の可能性を広げている。 ○ 「村民講師」では、村民の多様な体験機会が増え、好きなことや趣味を見つけたり、広げたりすることができるだけでなく、講師は自らの事業の試す場になることで Win-Win でフラットな関係でつながる場となっている。

2 表彰式

日 時	令和8年2月6日（金） 10：30～11：00
会 場	文部科学省東館 3階 第1講堂（東京都千代田区霞が関3－2－2）
開催方法	対面とオンライン配信を組み合わせ実施
備 考	令和7年度社会教育功労者表彰、第78回優良公民館表彰、令和7年度優良PTA文部科学大臣表彰、令和7年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰の4表彰合同での開催を予定